

令和7年度

地域デザイン科学研究科
地域政策科学専攻（A日程）

一般入試

専門科目

時間 180分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は、この表紙を除いて 2枚です。
印刷不鮮明の箇所などがあれば、監督者に申し出て下さい。
3. 解答は、別紙の解答用紙に横書きで記入して下さい。
4. この問題冊子とは別に、解答用紙が1枚配布されていますが、そのすべての用紙の指定欄に 科目名と 受験番号を必ず記入して下さい。
5. 試験終了の合図とともに、ただちに、筆記用具を机の上に置いて下さい。
6. 解答用紙は持ち帰らないで下さい。

令和7年度（A日程）

(一般入試)

考古学

問1 2019年の文化財保護法改正の概要を説明するとともに、改正内容の一つを取り上げ、改正内容に関する経緯、現状、課題について、考古学（埋蔵文化財）に関連させつつ具体的に論述せよ。

問2 以下のいずれか1問を選択して論述せよ。

(1) 撥文文化の成立と展開について、具体的な遺跡名・資料名をあげつつ説明せよ。

(2) 日本列島における古代寺院の成立と展開について、具体的な遺跡名・資料名をあげつつ説明せよ。

問3 次の考古学に関わる語を全て説明せよ。

(1) 遠賀川式土器

(2) 酸素同位体比年輪年代法

(3) 武寧王陵

(4) 牽牛子塚古墳

問4 下の拓本に関する間に全て答えよ。

- (1) 全体を読み下し文にせよ。
- (2) この拓本が取られた碑文の名称や年代等の事実内容を述べ、そのうえで、この碑文がもつ研究上の意義を詳しく説明せよ。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承願います。

『ふるきいしぶみ-多賀城碑と日本古代の碑』(東北歴史博物館、2001年より)